

# 議会だより

No.186

## 6月定例会

■発行／八千代町議会

■編集／議会だより編集委員会

### いじめ問題対策連絡協議会等条例など6議案を可決

令和4年第2回定例会は、6月7日から14日までの8日間の日程で開催されました。この定例会では、町執行部からいじめ問題対策連絡協議会等条例をはじめ、条例改正など6議案が提案され、審議の結果、全ての議案を原案のとおり可決しました。一般質問は6月14日に行われ、4人の議員が登壇し、町の方針をただしました。

#### 可決した議案内容

##### ● 報告

◇土地開発公社令和3年度事業計画及び令和2年度決算  
地方自治法の規定により、土地開発公社の事業計画及び決算等を報告するものです。

◇令和3年度一般会計予算繰越明許費繰越計算書  
令和3年度の予算のうち、

社会保障・税番号制度システム整備事業、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業、保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業、放課後児童支援員等処遇改善臨時特例事業、南総上流2期地区県営地盤沈下対策事業などの計8件、総額1億480万9000円を令和4年度に繰り越すものです。

◇令和3年度下水道事業特別会計予算繰越明許費繰越計算書

令和3年度の予算のうち、鬼怒小貝流域下水道事業建設負担金、1180万9000円を令和4年度に繰り越すものです。

◇損害賠償の額の決定及び和解の専決処分事項の報告  
地方自治法の規定により、

議会が町長の専決処分事項と指定したことについて、専決処分した案件を報告するものです。

##### ● 条例

◇いじめ問題対策連絡協議会等条例  
いじめ防止対策推進法に基づき、児童生徒のいじめ防止のための施策を推進していくため、条例を制定するものです。

いじめ防止等のための対策を推進するため、連絡や協議を行います。

重大事態に係る事実関係の調査や、同種の重大事態の発生を防止するための措置に関する調査を行います。

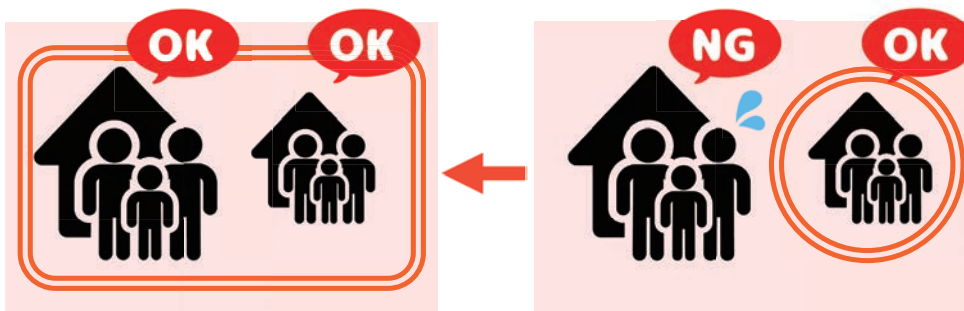
重大事態の調査結果について検証等を行います。

いじめ問題対策連絡協議会

いじめ問題調査委員会

いじめ問題検証委員会

◇医療福祉費支給に関する条例の一部改正  
小児医療福祉費（小児マル福）助成対象者に設けられている所得制限を令和4年10月1日から廃止するものです。



本年10月から小児マル福の所得制限が廃止されます

##### ● 予算

◇一般会計補正予算(第1号)  
歳入歳出をそれぞれ1億3824万8000円増額し、予算総額を77億7724万8000円とするものです。歳出の主な内容は、広域農道・幹線道路補修工事請負費を含む道路橋りょう費3348万円。川西公園みどりの広場整備工事請負費、貝谷運動公園トイレ改修工事請負費、学校給食費負担軽減事業を含む保健体育費2187万7000円。新型コロナウイルスワクチン接種事業費を含む保健衛生費1751万円。子育て世帯生活支援特別給付金給付事業を含む児童福祉費1563万円。国際交流推進委員会補助金を含む総務管理費1361万8000円。キッチンカー購入費や農業人材強化総合支援事業補助金を含む農業費1226万1000円。中央公民館大ホール空調機更新工事請負費を含む社会教育費1177万円。八千代第一中学校屋外トイレ改修工事請負費により中学校費1000万円を増額するものです。

## ● 契約

◇小学校学習机椅子購入契約の締結  
株式会社マーズと789万8319円（税込）で契約をするものです。



小学校の机・椅子  
(写真は更新前のもの)

## ● 専決処分

### ◇税条例等の一部改正

地方税法の改正等に伴い、町民税関係では、住宅の取得等をして令和4年から令和7年までの間に居住した場合の所得税の住宅ローン控除について、所得税額から控除しきれなかった額を、所得税の課税総所得金額等の5%（最高9万7500円）の控除限度額の範囲内で個人住民税額から控除する規定を整備するもの。固定資産税関係では、令和4年度に限り、商業地等に係る課税標準額の上昇幅を2.5%とする措置を講じる規定を整備するものです。

### ◇国民健康保険条例の一部改正

地方税法の改正等に伴い、国民健康保険課税額に係る課税額の規定における基礎課税額を65万円に、後期高齢者支援金等課税額を20万円に引き上げるもの。国民健康保険税の減額の規定における、基礎課税額減額の上限を65万円に、後期高齢者支援金等課税額減額の上限を20万円に引き上げるものです。



### 請願・陳情はどなたでも提出できます

「請願」「陳情」は、国や地方公共団体などの公共機関に対する要望を議会に訴える手段のことです。

- 請願  
その趣旨に賛同する議員の紹介が必要です。その内容を所管する常任委員会で審議します。
- 陳情  
議員の紹介は不要です。提出された陳情の写しを全議員に配布します。



議会に関する情報はホームページでもご覧になることができます

八千代町議会では、ホームページを開設して議会に関する情報を発信しています。

- ・議員の紹介
- ・議会の仕組み
- ・議会の傍聴
- ・会議（定例会、臨時会）の審議結果、会議録
- ・議会だよりバックナンバーなど



議会のホームページはこちらから！

八千代町 議会



### 議会を傍聴しませんか？

より多くの皆さんに議会を身近に感じていただくために、議会傍聴や施設見学を受け付けています。各種団体や学校の社会見学にお取り入れください。

次の定例会は9月に行います。詳しい日程は議会ホームページをご覧ください。



議場は役場4階にあります

問 議会事務局  
Tel 0296-48-1111  
(内線4110)

## 広域農道と筑西幹線道路との関わりについて



大久保 敏夫 議員

の進捗状況については、令和3年度末時点で計画筆数65筆中21筆、面積ベースで約4割の契約が完了しており、今年度も継続して用地交渉を行っているところです。

筑西幹線道路は筑西市方面から当町の下山川地内に入り、西大山地内を抜けて広域農道と合流し、国道125号の八千代高校入口交差点へとつながります。しかし、国道の南側へ向かう整備計画はまだ見えてきません。道路整備に関係する用地買収について、地権者の同意の状況をお聞きします。

産業建設部長 筑西幹線道路の関連整備事業の当面のルートとして、水口地内の八千代高校南側の広域農道から古河市の名崎工業団地内にある4車線道路へ接続する計画の県道つくば古河線バイパス整備事業があります。この事業の八千代地内における用地買収

町長 筑西幹線道路の重要な部分は、日本の大動脈ともいえる国道4号バイパスへとつながることにあると思います。町にとっても大変重要な道路になるものと思っております。早い時期に開通をさせたいという願いもありますので、国、県ともきちんと協議を進めていく考えです。

広域農道は、その性質上、運送トラックなどの通行が多く、それが道路を傷めることになっていくと思います。広域農道の道路管理は県に担ってもらわなければならないのが私の考えです。

町長 広域農道は道路の機

## 公共交通政策について



増田 光利 議員

まれ、地域間連携を進めていくべきです。

また、デマンド交通の予約方法として、電話のほかに、高齢者へタブレット端末を配布し、そこから予約ができるような仕組みづくりを提案します。

当町のデマンド交通「八菜まわゆる号」に対する要望として、下妻方面への運行エリア拡大を求める声が聞かれます。買い物や医療機関への通院など、利便性の向上が見込

能の面から考えても県道並みとなるのではないかとこの思いがあります。広域農道に係る近隣市長にも相談をした上で、県との交渉を進めてみたいと思います。

その他の質問  
・コロナ感染について



建設中の筑西幹線道路(西大山地内)

企画財政部長 デマンド交通の近隣市町への乗り入れについては、アンケートなどを行いニーズを十分把握した上で、町公共交通会議で協議し、相手側の公共交通会議との調整を進めていきたいと考えています。

また、タブレット端末を活用したデマンド交通を予約する仕組みづくりについては、高齢者のニーズや各世帯のインターネット接続環境にもよりますので、将来的な検討課題として認識をしています。

町長 デマンド交通の利用者増加を目指し、随時意見を聞きながら利便性向上に向けて改善を続けていく考えです。

す。近隣市町への乗り入れについては、地域内経済の循環という観点からも町公共交通会議や近隣市町との協議を進めていきたいと考えています。

町では平成28年度から総合防災訓練を開催しています。ここ2年間はコロナ禍による影響で開催されていませんが、令和4年度の開催予定について伺います。

総務部長 平成28年度から住民参加による総合防災訓練を実施してきましたが、令和2年度以降、コロナ禍の影響により開催を見合わせています。今年度も住民参加による総合防災訓練は実施しない予定ですが、職員の災害対応訓練は引き続き実施していく考えです。



現在運行中のデマンド交通「八菜まわゆる号」

## 地方創生臨時交付金（コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分）の活用について



中山 勝三 議員

高騰や食料品の値上げなどの影響を考慮した対策を検討しています。

町 長 国や県の支援策を踏まえ、広く意見や要望を伺いながら、緊急かつ迅速に支援策を実施していく考えです。

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

新型コロナウイルス感染症パンデミックとなつて約2年半が経過します。コロナ禍を克服し、経済や生活を守るため、国では新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を拡充し「コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分」が創設されました。当町への交付限度額と、交付金を活用する事業の検討状況をお聞きします。

企画財政部長 地方創生臨時交付金「コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分」の当町への配分予定額は7109万2000円となつており、学校給食費無償化事業や物価高騰に伴う学校給食に関する負担軽減事業に活用する予定です。その他の支援策は現在検討中ですが、燃料費の

## 早稲田大学から寄贈された「旧中山邸」の活用・整備について



谷中 理矩 議員

今年、早稲田大学から川尻

地内にある「旧中山邸」が当町に寄贈されました。東中区、鬼怒川流域近辺にはこれまで観光の拠点となる施設がありませんでしたが、この「旧

りを持つことにつながるものと認識しています。

現在進められている鬼怒川サイクリングロード整備のプロジェクトに合わせ、そこに史跡を重ねる周遊コースを展開していくことがよいのではないかと考えています。



原油価格の高騰が生活に影響しています

中山邸」と鬼怒川サイクリングロードとリンクさせるともに、その活用方法に民間事業者の力を借りることで、さらににぎわいを創出できるのではないかと考えます。町の見解を伺います。

企画財政部長 古民家の活用として、農村滞在型旅行の宿泊施設、古民家カフェ、コワーキングスペースなど、さまざまな活用事例があります。PFIなどの手法も検討し、民間企業の力を借りながら、施設の活用・整備を進めていきたいと考えています。

町 長 「旧中山邸」の歴史的な価値を保持しながら、地域の活性化に貢献できる拠点を目指していく考えです。また、活用・整備を進める上で、ふるさと納税を財源として活用することがよいのではないかと考えています。

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

原油価格の高騰に起因する輸送費の上昇、肥料の高騰により、当町の基幹産業である農業への影響が懸念されます。また、自然災害によって農産物に被害が発生した場合、一定規模の被害が確認されない、公的な補償を受けられないケースもあります。農業に対する支援策についてお聞きします。

産業建設部長 原油価格の高騰などに対応するため、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金「コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分」が創設されましたので、今後、この交付金を活用した支援事業に取り組んでいく方針です。

自然災害による減収のリスクに備えてもらうため、町では農業経営収入保険制度加入促進助成事業として、収入保険の掛け金の一部助成を行っています。

### ◎PFIとは？

PFIは、民間の資金とノウハウを活用し、公共施設などの設計・建築や維持管理・運営などを行う公共事業の手法です。